

被災地域企業新事業 ハンズオン支援事業のご案内

平成28年度 被災地域企業新事業 ハンズオン支援事業の募集開始!

東日本大震災の被災地域で、新事業にチャレンジする
中小企業の皆様を専門家たちが全力でサポート!!
実際に、成果も着実に実りはじめています!

実録! 磐城高箸
ハンズオン支援事業と
歩んだ一年間!!



そう!

夢をカタチに!
ハンズオン支援事業は
そのアイデアを
カタチにします!

詳しくは中面を
ご覧ください。



ここが知りたい、『ハンズオン支援事業』！
あなたの疑問にお答えします！

そもそも、ハンズオン支援事業って何？

A&Q 被災地域で新商品の開発等の新たな事業に取り組もうとする意欲的な企業に対して、市場分析から採算性の検証、広告活動等にわたって事業化を支援する事業です。

どのような事業が支援の対象になるの？

A&Q 原則として、製造業または小売・サービス業を実施する中小企業等が支援対象になります。なお、採択にあたっては、第三者委員会が審査を行い決定します。

支援期間はどれくらいになるんですか？

A&Q 単年度の支援ですので、採択事業決定後、概ね半年～9ヶ月程度になります。

支援対象をうけるのに費用はかかるの？

A&Q 専門家の派遣費用、商品分析費用、展示会の出展費用、テストマーケティング費用、試作品の製作費用等の基本的な支援内容については復興庁側の負担で行います。



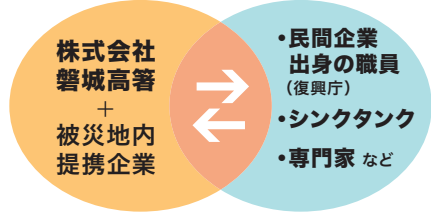
体験、『ハンズオン支援事業』!さまざまな専門家に、新事業の道筋をつけてもらいました。

『クラウドファンディング』で資金集めにもチャレンジしました!

株式会社 磐城高著 代表取締役社長 高橋 正行

どうしても視野が狭くなりがちな商品開発の場面から、戦略の必要な拡販の場面まで、私たちのような地方の中小企業がなかなかアドバイスを貰えない優秀な方々から、うわべではなく情熱的に、精力的に、また全力で支援して貰える制度があるとしたら、あなたは応募したいと思いませんか?

復興庁ハンズオン支援事業は、そんな制度です。採択されてから付いて行くのがやっとでしたが、最後はクラウドファンディングという思いもよらなかった方法で次の道筋まで提案いただきました。覚悟と情熱を自認する被災企業の皆さんには、千載一遇の大きなチャンスだと思います。



まだまだ夢の途中!『ハンズオン支援事業』で経験したことを活かし、さらなる新事業の飛躍を目指して、情熱的に日々、頑張ります!



「初めて開発した森下水産ブランドの商品が、県知事賞を受賞しました!」

◎ 支援実施事項

① 商品コンセプトの確定

市場調査・事業者の経営資源に基づき、専門家を交えて商品コンセプトの検討をしました。

② 商品開発・パッケージデザイン制作

食やデザインの専門家と連携して、商品開発、パッケージデザイン制作等を行いました。

③ プロモーション活動

新商品発表会を企画・開催しました。商品発表会后、TV、ラジオ、新聞等、多数のメディアで取り扱われました。

④ 商品改良提案

商品発売後、グループインタビュー、アンケート等の消費者調査を実施し、消費者の声を基に今後に関わる商品改良の検討をしました。

森下水産株式会社 取締役本部長 森下 航生様(平成27年度支援対象事業者)

震災からの復旧を果たした今、お世話になった世界中の皆さまへ「森下水産」ブランドの商品をお届けしたい。という想いから、一般消費者向けの商品開発をすることにしました。一般消費者向け事業は初めての経験だったため、知見のある方にアドバイスを頂きたく、今回復興庁のハンズオン支援事業に応募しました。

岩手県で活躍されている食の専門家 小野寺恵先生、デザイナー、復興庁の皆さんと幾度となく議論を繰り返して、大船渡産の鮭と世界中の厳選した食材を使った「モリーくんのふわっとろサーモン」の開発・販売に至りました。当社の経営資源に基づく商品開発のアドバイスやプロモーションの支援も頂き、新商品発表会后には、多くのメディアで取り上げられるとともに、2016年2月に行われた「復興シーフードショーIWATE」で県知事賞を受賞することができました。



「商品の魅力を多くの人に伝えるため、ハンズオン支援事業を活用しました!」

◎ 支援実施事項

① 商品の訴求力掘り起しと業務用販促ツールの立案

他に真似できないプリフライ商品の魅力を消費者目線と取扱者目線で多角的に分析しました。

② 的確なパンフレット制作による営業力強化

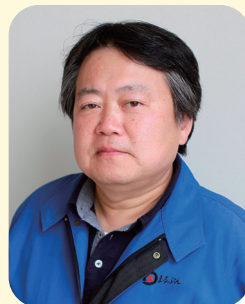
商品の販路拡大に向けて社長の思いを込めた業務用パンフレットの作成を支援しました。

③ 食品卸売業者との商品研究機会の提供

食品取扱の専門家集団への商品理解向上と新規ルート開拓をめざして既存商品との比較・実食を行う場を提供しました。

マルブン食品株式会社 代表取締役社長 佐藤 文行様(平成27年度支援対象事業者)

「さかなの町」塩釜で作られるかまぼこ。中でも揚げたての美味しさは格別で、工場で試食された方は皆さん「揚げたての揚げかまぼこがこんなにおいしいなんて思ってもみなかった。これまで食べていたものと全然違う!」と驚きます。そんなお客様の声を大切にしたいと苦心して作った揚げかまぼこ「プリフライ商品」。既存の日販ルートで流通できず、販路もないため、まだまだ知名度がありませんでした。将来的に海外展開も考えられる戦略商品として育てていきたいと、復興庁ハンズオン支援事業に応募しました。支援事業では、当社のもつ技術や商品へのこだわり、思いを何度も担当者らと議論し、商品の持つ強みに改めて気づくこともありました。単なる商品展示会ではない、持続的な販路確保に向けた商品勉強の機会では率直な意見もたくさんいただくことができました。プリフライ商品の持つ強みをさらに育てていきたいと感じました。



石巻ササニシキのブランディング及びオーガニックカフェ展開事業

株式会社 田伝むし

商品コンセプト、レシピの決定から、販促プロモーションまでの一連を支援。「ササニシキ」と「水産品」という石巻が誇る2品をコラボさせることで石巻の良さを効果的にアピールできる新商品「巻っこずし」を開発。



福島県の未利用モモを活用したアルコール発酵による新商品開発事業

株式会社 ファーメンステーション

主力商品の米エタノールに桑折町の「桃の種」を漬け込んで「桃・米エキス」を抽出。抽出された成分の分析等を行い付加価値を明確(科学的根拠)に持つことができました。「桃・米エキス」を配合した新商品「ボディミルク(ピーチ カーネル)」を開発し、展示会、販促プロモーションを実施しました。



事業の詳細についてはこちらから

- ◎ 募集方法: 応募にあたっては、復興庁ホームページの以下①もしくは②の手順に従って、応募要項をご確認ください。
応募、採択については、別途指定する応募期間内に申請をいただき、審査後に採択決定を通知致します。

◎ お問い合わせ:

- ① 復興庁ホームページにある検索ボックスに「ハンズオン」と入力して検索。
- ② URL: <http://www.reconstruction.go.jp/topics/20160425133230.html>

- ◎ お電話でのお問い合わせ: TEL **03-6328-0267** 復興庁 企業連携推進室 まで。

※お問い合わせの際には、お手数ですが「平成28年度ハンズオン支援事業」の応募に関する問い合わせである旨を、お伝え頂くようお願いいたします。